



## withコロナ時代の 市民活動を どう応援するか？

～アンケート調査結果抜粋編～  
新型コロナウイルスが及ぼす  
松戸の市民活動に対する影響

p3\_\_with コロナの市民活動事例

- ◎ コロナに負けるな緊急アクション  
食と安心を届けよう！
- ◎ 松戸アイシールド製作プロジェクト

p4\_\_NPO の活動・組織運営に役立つ情報



特集

# With コロナ時代 の市民活動を どう応援するか？

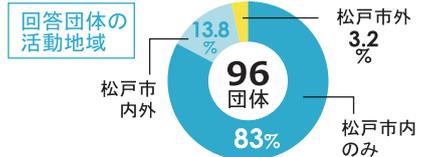


image photo

こんにちは、今年の4月からコーディネーターになった齋藤和輝です。  
 今回、新型コロナウイルス感染症が松戸市の市民活動にどんな影響が出たのか把握し、  
 まつど市民活動サポートセンターとしてどんな形で応援したらいいかを  
 検討するための調査プロジェクトを担当しました。  
 今回はみなさんからお送りいただいたアンケートの速報結果から抜粋してお伝えします。  
 今後はアンケートの結果を分析し、まつど市民活動サポートセンターとして  
 どのように松戸の市民活動を応援していけるかを発信していきたいと思えます。

総勢**96**団体にご回答いただきました！

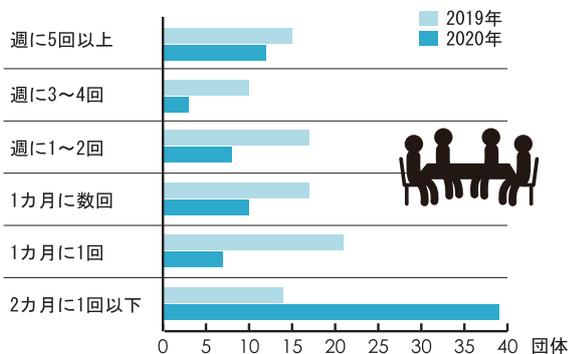
お忙しい中、多くの団体にアンケートにご協力いただき  
ありがとうございました！



## 市民団体の活動への影響

### Q 活動の頻度は変わりましたか？

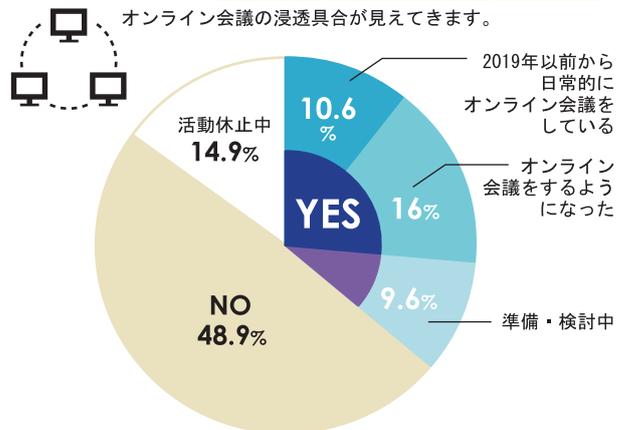
2019年と2020年での活動頻度の変化を質問しました。2019年は月に1回くらいの頻度で活動する団体が最も多くいました。一方で**2020年には2ヶ月に1回以下(活動を休止している団体も含む)が最も多くなり**、多くの市民団体の活動頻度に影響が出ていることがわかりました。



## IT化状況

### Q オンライン会議、していますか？

ニュースでも話題になっているオンライン会議の浸透具合も聞いてみました。2019年からオンライン会議をしている団体は全体の10%くらいでしたが、現在は25%くらいまで増加しています。**導入している団体は倍以上に増えています**のでオンライン会議の浸透具合が見えてきます。



他にもアンケートでは参加人数の変化や運営に関する話し合いの頻度の変化などを聞きました。まつど市民活動サポートセンターではいただいたアンケートを元に、withコロナ時代の市民活動を加速するためにはどんな支援が必要なのかをまとめてお伝えするために準備しています。完成しましたらホームページで公開予定ですので、よろしくお願ひします！

速報のフルバージョンはまつど市民活動サポートセンターのHPからご覧ください。▶

<http://www.matsudo-sc.com/covid-19/202004orgengq>





## 子ども食堂とフードバンクの活動

### コロナに負けるな緊急アクション 食と安心を届けよう♥

市内17か所の子ども食堂は、3月は一部の食堂が運営していたものの4月からはほぼ閉鎖状態。その状況が長引くにつれ、今までつながっていた方、経済活動低迷のあおりを受けている方、独り暮らしの高齢者等々への思いが募っていました。そこで、食を通じたつながりが絶えないようにと活動を切替え、始めたのが、フードパントリーと呼ばれるお弁当や食材の配布会。食材を渡すだけでなく、「地域で見守っている人がいるよ」という気持ちも届けています。

この動きの原動力となったのがどうかつ草の根フードバンク(TKFF)実施の「コロナに負けるな緊急アクション」食と安心を届けよう♥キャンペーンです。コロナ禍の影響を憂える企業や篤志家から受け取った寄附食材を、東葛エリアの子ども食堂へ渡すことで、各市のフードパントリー実施を促し広げていきました。なかでも松戸の動きは活発で、4〜5月ではほぼ全部の子どもの食堂で実施、1000人近くの方へ届けることができました。この活動により、地域の新しい支援者や行政機関の窓口等とのつながりが生まれ、今後子ども食堂はより地域になくしてはならない存在になりそうです。



袋に分けて配布



お弁当で



フードバンクベースで仕分け



いつもの食堂の前で配布



## 持ち寄り型の支え合いコロナ対策

### 松戸アイシールド製作プロジェクト 「おうちで出来る！」 松戸の医療従事者を支えるボランティア募集

2020年に入り、国内でも猛威を振るっている新型コロナウイルス。松戸市では千葉県内で上位に入る感染者数が報告され、不安な状況が続く中、松戸市立総合医療センターで感染予防のための防護具が入荷されず、今後の見通しも立たずに困っているという相談がありました。自作可能な感染防護具を病院職員をはじめ、松戸市役所職員も土日をかけて製作しているにも関わらず、必要な数には達していない状況とのことです。

そこで、ボランティアでアイシールドの製作をしていただける方を募集する「松戸アイシールド製作プロジェクト」が立ち上がりました。このプロジェクトは、松戸市役所総合政策部地域共生課と当センターの運営法人であるNPO法人まつどNPO協議会が担いました。

4月21日、ボランティア募集の情報公開後、瞬く間に賛同や協力申し込みの連絡が殺到し、計3度ボランティア募集を呼びかけ、63名の方にご協力いただき、4500枚のアイシールドを、松戸市立総合医療センターに届けることができました!! (協力者の中には製作動画をSNSで投稿してくださる方もいました!)



さらに、アイシールドを製作していただいた方々から、医療従事者等のみなさんへの応援メッセージもいただき、そのメッセージは松戸市役所を経由して、アイシールドと一緒に松戸市立総合医療センターへ届けられました。



松戸アイシールド製作プロジェクトを通して、誰もが共通して苦しい状況の中でも、それ以上に状況が緊迫している医療等の現場に何かしたい!と思う市民の方々と多く出会うことができました。また本プロジェクトに参加することで、市民活動が自分ごとになったという方も多くいました。何か協力したいという一人ひとりの「思い」に大小は関係なく、それがささやかで小さく思えても行動に移すことが大きな力になると改めて感じるようになりました。





## Information

# NPOの活動・組織運営 お役立ち情報！

未曾有のコロナ禍の中、市民活動も大きな影響を受けています。人と人が接点を持つことを「リスク」として取り扱わなければならない中で、活動そのものはもちろん、組織運営も従来の方法のままではいられない状況におかれました。コロナ禍の中で、NPOの活動・組織運営に役立つ情報をいくつかご紹介します。

### 困りごと解消全般

## NPOのための 新型コロナウイルス 対応お役立ちサイト



<https://stopcovid19-for-npo.jp/>

数多くの組織・関係者が結成した CIS=「新型コロナウイルス」NPO 支援組織社会連帯の情報提供チームと、(一社) Code for Japan が協力して開設しているサイトです。支援情報・寄付情報・衛生管理対応・行政からの通信等が網羅的にまとまっています。

CISの詳細はこちら▶ [https://twitter.com/cis\\_npo/](https://twitter.com/cis_npo/)

### 総会・会計対応等

## 内閣府NPO ホームページ



<https://www.npo-homepage.go.jp/news/coronavirus/coronavirus-qa>

内閣府が「新型コロナウイルス感染拡大に係るNPO法Q&A」を公開しています。「事業報告書等の提出が遅れそうな場合、どうすればいいですか?」「どのような支援策がありますか?」などのFAQにわかりやすく答えています。

### 法人事務

## 千葉県 NPO法人× 新型コロナウイルス対応 (法人事務編) Q&A



<https://tayori.com/faq/a73e00dddba760ca276d58f98ba70f93b019fbfc>

まつど NPO 協議会と NPO クラブが Q&A を共同発信しており、法人事務のことが端的にまとまっています。

### NPO会計

## NPO会計道/ 税理士 協坂誠也



<https://www.youtube.com/channel/UCpUlfijp3Uh63yTirqimGAG>

税理士の協坂先生が YouTube チャンネルで NPO 会計に関する情報発信・啓発活動を行っています。納税の特例猶予制度についても紹介されています。



## サポセン新規届出団体

2020年3月22日～5月30日 届出順・敬称略

- ★柿の木体操教室 ★柿の木親子体操教室 ★バレエサークルyuka
- ★松戸市ボランティア連絡協議会 ★拡大写本まつど
- ★体操クラブはつらつ柿の木台

サポセン  
ニュースレター  
第20号(2020年桜桃号)



発行日: 2020年6月30日(※年4回発行)

発行元: まつど市民活動サポートセンター(指定管理者 NPO法人まつどNPO協議会)

デザイン: トクナガリツコ

「ぼっく」の主な設置場所

松戸市内の図書館、市民センター、  
公民館など各種公共施設

「ぼっく」設置協力店

Sampo Café(八ヶ崎7丁目)  
古民家ホームシェア co-no-mi(吉井町2丁目)  
松戸観光案内所(本町) ひみつ堂(松戸)

## 「ぼっく」の配架にご協力いただける お店・施設を募集します!

ニュースレター「ぼっく」を、お店や施設に配架していただけませんか? ご協力いただいたお店・施設は、この欄で名称・所在地等をご紹介します。もちろん、無料でお届けし、部数もご要望に応じます。広告掲載も募集中です。詳しくは、まつど市民活動サポートセンターまで、お電話・メール等でお気軽にお問合せください。

編集後記

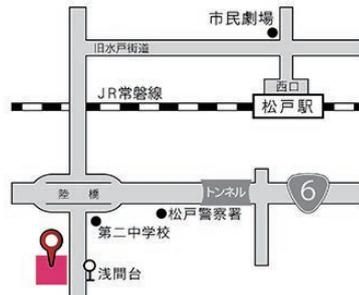


コロナ禍中のちょっといい話。コミュニティの繋がりがどんどん希薄になっていっているといいますが、ご近所さんが、お手製のおしゃれなマスクをわざわざ届けてくれました! お礼に庭でとれた絹さやを。ポストコロナでもこんな関係を続けていきます。(ひ)



## まつど市民活動 サポートセンター

〒271-0094 松戸市上矢切 299-1(総合福祉会館内)  
TEL: 047-365-5522 FAX: 047-365-5636  
E-mail: [hai\\_saposen@matsudo-sc.com](mailto:hai_saposen@matsudo-sc.com)  
URL: <http://www.matsudo-sc.com/>  
facebook: <https://www.facebook.com/matsudo.sc>



- ◎開館時間: 月曜～土曜…9時～21時  
日曜…9時～17時
- ◎休館日: 第1・第3水曜、年末年始(12/29～1/3)